

☎生活環境課 ☎22-1314

12月のごみ収集日程は下記の通りです。ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆12月のごみ収集日予定表（日付は12月の収集日です）

地区名 ごみ区分	越前川 大平	大鷹沢 白川 小下倉	大鷹沢田中	福小 岡原	市街東北本線 東側	鷹 巣	市街東北本線 西側
ペットボトル (第1曜日)	2日(火)	1日(月)	5日(金)	4日(木)	5日(金)	1日(月)	3日(水)
びん類 (第2・第5曜日)	9日(火) 30日(火)	8日(月) 29日(月)	12日(金)	11日(木)	12日(金)	8日(月) 29日(月)	10日(水)
缶 (第3・第5曜日)	16日(火) 30日(火)	15日(月) 29日(月)	19日(金)	18日(木)	19日(金)	15日(月) 29日(月)	17日(水)
プラスチック (第3曜日)	16日(火)	15日(月)	19日(金)	18日(木)	19日(金)	15日(月)	17日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	24日(水) に変更です	22日(月)	26日(金)	25日(木)	26日(金)	22日(月)	24日(水)
紙 類	火	月	金	木	金	月	水
	2・9・16・30	1・8・15・22・29	5・12・19・26	4・11・18・25	5・12・19・26	1・8・15・22・29	3・10・17・24
もやせるごみ	火・金	月・木		月・水・木		火・水・金	
	2・5・9・12・16・19・26・30	1・4・8・11・15・18・22・25・29	1・3・4・8・10・11・15・17・18・22・24・25・29	2・3・5・9・10・12・16・17・19・24・26・30			

○不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。

○ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください（収集車が回収する時刻に合わせての搬出や、前夜出しはしないでください）。

○ごみ袋は中身がごぼれないようにしっかり口を結び、簡単に解けないように出してください。テープ止めは禁止です。

○祝日に伴う収集日の変更について

越前・斎川・大平地区のもやせないごみは24日(水)に収集日に変更になります。お間違えのないようご注意ください。

年末年始の「ごみ・し尿・火葬」の業務について

①もやせるごみ、資源ごみ、もやせないごみの収集について

上記日程表の通りです。もやせるごみ、資源ごみ、もやせないごみは12月30日(火)まで収集し、年始めは1月5日(月)から平常業務で収集します。 ☎生活環境課 ☎22-1314

②角田衛生センターへ直接持ち込む場合(可燃ごみ・可燃性粗大ごみ)

・平常業務(8:30~17:00)は、12月26日(金)まで。
・特別受入日(8:30~16:30)は、12月29日(月)・30日(火)
・12月31日(水)~1月4日(日)まで閉庁し、1月5日(月)から平常業務。
☎角田衛生センター ☎0224-63-2140

③角田衛生センターへ死亡した動物を持ち込む場合

・平常業務(8:30~16:30)は、12月26日(金)まで。
・特別受入日(8:30~16:00)は、12月29日(月)・30日(火)
・12月31日(水)~1月4日(日)まで閉庁し、1月5日(月)から平常業務。
☎角田衛生センター ☎0224-63-2140

④仙南リサイクルセンターへ直接持ち込む場合(紙類を除く資源ごみや不燃ごみ、不燃性粗大ごみ)

・平常業務(8:30~16:30)は、12月26日(金)まで。
・特別受入日(8:30~16:30)は、12月29日(月)・30日(火)
・12月31日(水)~1月4日(日)まで閉庁し、1月5日(月)から平常業務。
☎仙南リサイクルセンター ☎0224-33-2225

⑤し尿受け入れについて

・平常業務(8:30~16:30)は、12月26日(金)まで。
・特別受入日(8:30~16:30)は、12月29日(月)
・12月30日(火)~1月4日(日)まで閉庁し、1月5日(月)から平常業務。
☎白石衛生センター ☎0224-27-2111

⑥火葬について

・平常業務(8:30~17:15)は、12月31日(水)まで。
・1月1日(祝)・2日(金)は閉庁し、1月3日(土)から平常業務。
☎白石衛生センター ☎0224-27-2111

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

- 日時 12月4日(木)・11日(木)・18日(木)・1月8日(木)、9:00~11:30および13:00~15:00(時間厳守)
 - 場所 宮城県仙南保健所
(注意事項)犬を登録している方は、鑑札(小判形)を持参してください。また、猫の場合は、必ず麻袋やもみ袋(土のう袋は不可)など、丈夫な袋に入れてください。
 - 犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円
 - 納入方法 所定の用紙に必要事項を記入し、宮城県収入証紙を張り付けて納入してください。収入証紙は、県合同庁舎や保健所、銀行などでお求めください。
- ※ご不明な点は、宮城県仙南保健所までお問い合わせください。なお、犬や猫などの愛護動物を捨てた場合には、処罰される場合があります。犬や猫などを飼い始めたら、最後まで責任を持って飼養するように心掛けましょう。
☎宮城県仙南保健所(大河原町字南129-1) ☎0224-53-3119

水道メーターの無料交換を実施します

水道メーターの有効期間は、計量法に基づき8年となっています。今回、有効期間が満期となる方のお宅に、水道事業所が委託した業者が「水道事業所からのお知らせ」を持参して伺いし、無料で交換作業を行いますので、市民の皆さまのご協力をお願いいたします。なお、交換作業はメーター検針と重複しないよう、12月中旬と来年1月中旬の2回に分けて行う予定です。
☎水道事業所 ☎25-5522

多重債務無料相談会を開催します

宮城県多重債務問題対策会議では、借金などで悩んでいる方を対象に、無料相談会を開催します。弁護士や司法書士、消費生活相談員などが親身にご相談に応じますので、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
●日時 12月19日(金)9時30分~16時30分(事前予約制)
●場所 宮城県大河原合同庁舎
●予約受付期間・時間 12月3日(水)から10日(水)まで、8時30分~17時15分(平日のみ)。
●予約・問い合わせ先 宮城県多重債務問題対策会議 ☎022-211-2523

国民年金保険料は、納めた方の税金の控除対象になります

国民年金保険料は、被保険者本人だけでなく、その世帯の世帯主と配偶者の方も、連帯して納付する義務があります。「ご家族の保険料を納付した場合は、その全額が納付者の所得税などの控除対象になります。1月から12月までに納付した保険料が申告の対象になりますので、未納の保険料がある方は、年内に納付するようにしてください。申告の際は、11月上旬に社会保険庁から送付した「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が必要になります。控除証明書には、その年の1月から9月までの間に納付された保険料額と、年内に見込まれる納付額が記載されています。10月以降に納付した保険料がある場合は、その際の領収書を添付して、申告を行ってください。なお、控除証明書の詳細については、次の専用ダイヤルまでお問い合わせください。
●控除証明書専用ダイヤル ☎0570-070-117
■「ご存じですか? 老齢基礎年金」
老齢基礎年金は、保険料納付要件を満たした方が、65歳から生涯受け取れる年金です。老齢基礎年金を受けるには、①保険

料を納めた期間、②保険料を免除された期間、③合算対象期間を通算した期間が、原則25年(300月)以上あることが必要です。なお、①については国民年金保険料の納付期間のほか、厚生年金や共済組合の加入期間、厚生年金や共済組合の加入者に配偶者として扶養されていた期間も含まれます。また、③の「合算対象期間」とは、例えば国民年金に任意加入できる方が加入しなかった期間など、年金額に反映しない、いわゆる「カラ期間」と呼ばれるものです。
●年金額(年額) 20歳から60歳までの40年間納め続けた場合に、満額の792,100円が支給されます(未納期間などがある場合は、その月数に応じて減額)。また、月額400円の付加保険料を納付していた月がある場合は、「納付月数×200円」が加算されます。詳しくはお問い合わせください。
※厚生年金や共済組合に加入していた期間がある場合は、老齢基礎年金に各年金が上乗せされて支給されます。
☎大河原社会保険事務所 ☎0224-51-3112
市民課 ☎22-1312

—思いやりのある良質で信頼される医療を目指して—

公立刈田総合病院紹介



☎公立刈田総合病院 ☎25-2145

ベッドスクール創立50周年に寄せて

院長 高林 俊文

ベッドスクールが創立され50周年を迎えられたことに心からお祝い申し上げますとともに、創立期より今日までの50年間関与された関係各位のご努力に深く敬意を表します。昭和34年2月1日、公立刈田総合病院分校として県より許可され、ベッドスクールが設置されました。その前年より病院長、整形外科長、総婦長などの努力によって開設されたとの記録を読み、先だちのベッドスクールに対する先見の明、意欲、目的達成への努力を惜しまない姿に頭の下がる思いです。

この50年間、多数の児童・生徒が在籍した時代もありましたが、最近では子ども全体の減少などにより、少数の状況が続いているようです。病気の子供もたちが少ないことは喜ばしい限りですが、少数とはいえ個々の個性

を伸ばすというやり方が求められている時代ですので、一人ひとりを大事に、社会に羽ばたいていけるようサポートすることが大切であろうと思います。新病院では、病室と教室の分離、プレイルーム、屋外プレイスペースの確保など旧病院より大幅に良い環境になりました。今後、このベッドスクールで学ぶことにより、個々の疾病と闘いながら教育目標に向かって日々努力し進歩する子どもたちが、将来社会に大いに貢献できる人材となることを願っています。



▲生徒や先生と菜園で語り合う高林院長(写真左)